

令和8年度 大学院 体育学研究科 体育学専攻
体育科学学位プログラム／体育実践学学位プログラム
博士前期課程 入学試験Ⅱ期

専 門 科 目

全選抜共通

受験番号

自身の受験番号を必ず記載してください。

【注意事項】

1. 出題された5問題から2問題を選択、解答してください。
2. 使用する解答用紙①、②は以下のように指定されていますので注意してください。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">(1) 選択した問題の解答を【解答用紙①】、【解答用紙②】にそれぞれ記載してください。(2) 解答用紙には、必ず<u>選択した問題番号</u>を記載してください。
問題番号が無記入の場合は解答を無効とします。 |
|---|

3. 解答用紙には受験番号、氏名を記入し、出願する学位プログラムに○をつけてコース名を記入してください。
4. 解答用紙が不足した場合は、裏面を利用してください。
5. 問題用紙及び解答用紙は、全て提出してください。

●体育科学学位プログラム／体育実践学学位プログラム共通

次の問題（1）から（5）のうち2つを選択し、解答用紙①、解答用紙②にそれぞれ解答を記載してください。尚、解答用紙には、必ず選択した問題の番号を記載してください。

問題（1）

近代スポーツの発展・伝播・普及について下記項目から1つ選択して説明しなさい。その際、選択した番号を解答欄の1行目に記載した上で解答すること。

1. イギリス・パブリックスクールについて
2. フットボールにおけるルール of 成文化について
3. インドにおけるクリケットの普及について
4. アメリカ・ヨーロッパにおける近代スポーツの普及について
5. 日本における近代スポーツの普及について

問題（2）

近年、スポーツ庁や一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構の支援により、全国各地に地域スポーツコミッションの設置が推進されています。この地域スポーツコミッションとはどのような組織か、期待される役割とは何かについて具体的に説明しなさい。

問題（3）

乳酸性機構と有酸素性機構を利用したミドルパワーのトレーニング理論について説明しなさい。

「キーワード：急走期、緩走期」

問題（4）

WHO：「身体活動及び座位行動に関するガイドライン（2020年）」および厚生労働省：「健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023」では、「座位行動（座りっぱなし）の時間が長くなりすぎないように注意する。」と示されています。このことについてなぜこのようなことが示されたのか根拠を含めて説明するとともに、改善する方法を提案しなさい。

問題（5）

体育科・保健体育科の授業づくりにおいて、児童・生徒が学びやすい教材づくりは重要である。そこで、次の2点について答えなさい。

- 1 よい教材を作成するには、どのような視点が大切と考えられるか。
- 2 よい教材の例を挙げて説明しなさい。校種、領域は問わないものとする。